

GFPポリジョイントの接続方法

- (1) ポリ管が JIS K 6762 の水道用ポリエチレン二層管 1 種(以下、管)であることを確認してください。
- ・ 管の内外面にキズの少ない箇所を選んで、パイプカッタ等で管軸に対して直角に切断してください。
 - ・ 管の内外面に付着した泥などは、ウエスなどで拭き取ってください。
 - ・ 切断面に出たバリ等は面取り器などで取り除いてください。
- (2) 袋ナットを緩めた状態の継手に管を挿入し、手で仮締めをします。
- ・ 継手本体内壁に突き当たるまで、管を十分に挿入してください。(挿入深さが浅いと漏水の原因となります。)
 - ・ 低温下で管の内径が規格値下限に近い場合や管が変形している時など挿入性が悪いことがあります。その時は袋ナット・リングを先に管に通した後、継手本体を水等をつけ強く押し込むか、又は木ハンマー等で打ち込んで十分に奥まで挿入してから、袋ナットの締め付けを行ってください。
 - ・ 管が抜け出さないように保持しながら仮締めしてください。
 - ・ 器具や他種管と接合する時は、継手の胴を器具や他種管に接合してから管と接合してください。
- (3) 工具を使って袋ナットを締め付けます。
- ・ 締め付けの際はレンチかかり以外の箇所は挟まないようにしてください。
 - ・ 締め付け目安は、13~25mm は袋ナットが胴に当たるまで、30~50mm は胴のねじ部が見えなくなるまでです。
 - ・ 締め付けトルク表に従い、完了してください。

施工上の注意



- 凍結が予想される場合には、保温などの凍結防止策を施してください。
- ねじ部は鋭利な為、直接素手で握らないでください。
- 締め付けの際はレンチかかり以外の箇所を挟まないようにしてください。
- 他種管及び栓類と接合するときは、継手の胴と他種管等を先に接合してください。
- 一度使用した継手の再使用は部品等を交換してください。

標準仕様

- GFPポリジョイントは以下の条件でご使用ください。
- 1. 適用管種 / 水道用ポリエチレン二層管1種(JIS K 6762)
- 2. 使用流体 / 水道水
- 3. 使用温度 / 常温(20℃±15℃)
- 4. 使用圧力 / 0.75MPa以下

締め付けトルク表

口径	トルク(Nm)
13	20~30
20	30~40
25	40~50
30	80~90
40	90~100
50	110~120

※トルクレンチを使用し
施工を行ってください。

暮らしと、水をむすぶ…。



前田バルブ工業株式会社

本社 〒455-0027 名古屋市港区船見町29番1
 本社営業所 名古屋市港区船見町29番1
 〒455-0027 TEL 052-618-3800
 FAX 052-618-3801
 札幌営業所 札幌市東区北三十六条東15丁目1番1号
 〒007-0836 TEL 011-742-2275
 FAX 011-742-3232
 岡山営業所 岡山市北区青江5丁目22-31
 〒700-0941 TEL 086-230-0763
 FAX 086-230-0764
 九州営業所 福岡市博多区西月隈3丁目3番66号
 〒812-0857 TEL 092-474-8818
 FAX 092-474-8824
 港工場 名古屋市港区船見町29番1
 〒455-0027 TEL 052-618-3811
 FAX 052-618-3812

URL <https://www.mvk.co.jp>



ぼるんくろくろく
前田バルブ工業株式会社マスコットキャラクター

※記載の品番・仕様などは改良のため、予告なく変更する場合がございます。



ISO 9001:2015 09310
ISO 14001:2015 09311

ここが「新」へ!

コア一体型金属継手
水道用ポリエチレン管金属継手(GFP)

耐震性能強化型WSA B 012

JWWA B 116各種性能適合品

NEW 締め付けトルクは驚きの軽さ!

共回り防止強化構造はそのまま驚きの軽さで締め付けが可能。
より快適な施工へ進化。口径別トルクは最終ページに記載。

NEW 施工完了を分かりやすく!

13~25mm は、ナットと本体がタッチで完了。
30~50mm は、ねじ山がかくれたとき完了。
目安となりますので、施工の際はトルクレンチの使用をお願いします。

施工完了
イメージ



NEW その上、耐震性能強化型!

業界で定めた耐震性能を示す性能項目にすべてクリア。
詳しくは中面に記載。

MAEDA VALVE 新・GFPポリジョイント



NEW GFP



※青銅鑄物(銅)材料は、3R(リデュース・リユース・リサイクル)の資源循環型材料です。

GFPポリジョイント

水道用ポリエチレン二層管金属継手 (コア一体型)
耐震性能強化型WSA B 012規格品

<p>鋼管用外ねじ 13.20.25.30.40.50mm</p> <p>GFP-G</p> 	<p>鋼管用内ねじ 13.20.25.30.40.50mm</p> <p>GFP-F</p> 	<p>分止水栓用 13.20.25.30.40.50mm</p> <p>GFP-J</p> 	<p>塩ビ管用 13.20.25.30.40.50mm</p> <p>GFP-V</p> 
<p>メーター用ユニオン 13.20.25.30.40.50mm</p> <p>GFP-M</p> 	<p>90°ベンド 13.20.25mm</p> <p>GFP-90B</p> 	<p>60°ベンド 13.20.25mm</p> <p>GFP-60B</p> 	<p>90°ロングベンド 13.20.25mm</p> <p>GFP-90LB</p> 
<p>60°ロングベンド 13.20.25mm</p> <p>GFP-60LB</p> 	<p>エルボ 13.20.25.30.40.50mm</p> <p>GFP-L</p> 	<p>ソケット 13.20.25.30.40.50mm</p> <p>GFP-S</p> 	<p>チーズ 13.20.25.30.40.50mm</p> <p>GFP-T</p> 
<p>パイプエンド 13.20.25.30.40.50mm</p> <p>GFP-E</p> 	<p>ねじれ防止型 鋼管用外ねじ 13.20.25.30.40.50mm</p> <p>GFP-TG</p> 	<p>ねじれ防止型 メーター用ユニオン 13.20.25.30.40.50mm</p> <p>GFP-TM</p> 	<p>ねじれ防止型 60°ロングベンド 13.20.25mm</p> <p>GFP-T60LB</p> 

地震応力吸収型
フレキシブル継手
(メタリング付)

MS-MPGTM



ラップクランプ



修理などで
パイプを圧着した場合の
補修としてご使用ください。

水道用ポリエチレン管金属継手は、他に下記の種類があります。

- JP/JPWポリジョイント(インコア打込み型)
- OP/OPWポリジョイント(ワンタッチ型)

GFPポリジョイントの特長

- JWWA B 116水道用ポリエチレン管金属継手と同じ性能で、管の内面でシールする構造のコア一体式継手です。
- バリエーションが豊富でねじれ防止型も各種あります。

作業はスピードアップへ

- 胴にインコアを一体化したポリエチレン管継手で、ポリエチレン管を差込み、袋ナットを締め付けるだけで接合がスピーディーに完了します。

13~25mmは、袋ナットと胴がタッチで完了

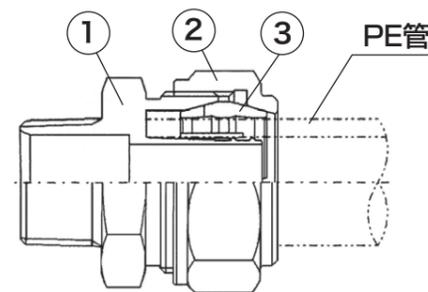
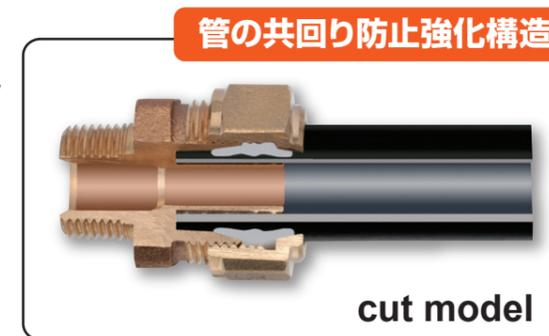
30~50mmは、胴のねじ山が見えなくなれば完了

ミスなく作業が完了します

- 継手を分解してもリングは、どちらの方向でも組付くので、接合方法が簡単・確実です。
- 管がねじれにくく施工性が向上します。

再使用ができます

- 接合後も、分解しやすく仮設配管やミス配管の補修ができます。環境にも優しい継手です。
※接合部分の管に締め付け傷が付きまますので切断して使用してください。再使用する場合はリングを交換してください。



部品番号	部品名	材 料
1	胴	CAC900系
2	袋ナット	CAC900系 又は CAC406
3	リング	POM

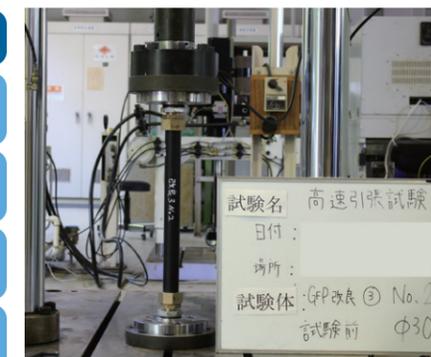


前田バルブのコア一体型継手は、発売当時から耐震性の高い試験を繰り返しており、業界で定めた耐震性能を示す性能項目にもクリアしております。

GFPポリジョイントは耐震実験の実証済み

GFPポリジョイントは、JWWA B 116とWSA B 012に定められた性能項目にすべて合格していますので、「耐震性能強化型継手」としてご使用いただけます。EF継手と同等の試験を繰り返しても、管の限界まで達し一切の離脱はありません。

性能項目	判定
高速引張性能	適合
離脱防止性能	適合
圧縮性能	適合
伸縮性能	適合



▲高速引張試験例